

Information

第3回看護理工学会学術集会

日時▶2015年10月10日(土)・11日(日)

会場▶立命館大学朱雀キャンパス 5F 大ホール (京都市西京区)

テーマ▶看護と理工学の連携研究の萌芽

プログラム▶特別講演「認知症の本人と向き合う認知症診療とケアの最前線—看護と工学に期待すること」藤本直規 (藤本クリニック) / シンポジウム「ニーズ・シーズを生かすマッチングへ」太田裕治 (お茶の水女子大学), 紺家千津子 (金沢医科大学) / 特別セッション「『どこでも高度医療』実現のための先端 ICT 技術」陳延偉 (立命館大学)

参加費▶(当日) 正会員 7000 円, 学生会員 4000 円, 非会員 1 万円

※懇親会費 5000 円 (別途)

申込方法▶下記ホームページ「参加申込メールフォーム」よりオンライン登録

問い合わせ先▶株式会社 Atalacia 内
〒573-1116 大阪府枚方市船橋本町 1-775

☎ 072-808-8125

FAX 072-808-8126

✉ nse2015@atalacia.com

<http://atalacia.com/nse2015/index.html>

基調講演&シンポジウム これからの急性期看護

日時▶10月24日(土)13:00~

会場▶兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区)

テーマ▶これからの急性期看護

プログラム▶基調講演: 岩澤和子 (厚生労働省) / シンポジウム「地域医療構想における急性期看護のあり方—『重症度, 医療・看護必要度』と急性期看護の改革」: 「これからの急性期看護における特定看護師の役割」岩澤和子, 「重症度, 医療・看護必要度の改定について」嶋森好子 (東京都看護協会), 「地域中核病院における急性期看護のあり方」箕浦洋子 (兵庫県立尼崎総合医療センター)

問い合わせ先▶産学人材育成センター

☎ 078-794-6186

FAX 078-794-6186

✉ sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

2015 年度医療ガス保安管理 技術者講習会

日時▶10月27日(火)・28日(水)

会場▶大田区産業プラザ PiO (東京都大田区)

プログラム▶

【10月27日】

「医療ガスの関係法令—医療法・医薬品医療機器等法」寺本勝敏 (厚生労働省) / 「医療ガスの関係法令—高圧ガス保安法」山川雅美 (高圧ガス保安協会) / 「医療ガス配管設備の構成」大杉隆 (日本産業・医療ガス協会) / 「医療ガス配管設備の日常点検及び設備の事故例と防止策」岡田正 (日本産業・医療ガス協会)

【10月28日】

「医療ガスの種類・性質と医学への応用—供給失調と生命の危機, 麻酔・人工呼吸器」釘宮豊城 (杏雲堂病院) / 「実機材による説明①LGC マニフォールドの使用法と保守点検方法, ②笑気マニフォールドの使用法と保守点検方法, ③遮断弁および配管端末器の使用法と保守点検方法」田本孝次, 桂照昌, 矢野健太郎 (日本産業・医療ガス協会) / 「病院設備の概要と医療ガス配管設備の防災対策」岡田正 / テスト (理解度チェック) / 「DVD による復習: アウトレットの取り扱いと点検, 酸素ボンベの取り扱いと点検」 / 「医療ガス全般に係わるヒヤリハット事例および事故例について」高澤正樹 (日本産業・医療ガス協会)

定員▶400 名 (3 日コース受講者を含む)

対象▶病院内の医療ガスおよび関連設備機器の保守点検業務担当者ならびに看護職員など, 医療ガス使用関係職員, 都道府県市町村の保健所など医療監視関係職員, 医療ガスおよび関連設備機器の製造販売などを行っている企業の職員で基礎研修などとして受講を希望する者

参加費▶4 万円 (テキスト・昼食含む)

申込方法▶ホームページ上もしくはホーム

ページよりダウンロードした専用申込書を下記宛に郵送のこと

申込締切▶10月9日(金)(先着順)

申込・問い合わせ先▶医療機器センター医療事業部「医療ガス保安管理技術者講習会」係

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 NKD ビル 7F

☎ 03-3813-8157

FAX 03-3813-8733

<http://www.jaame.or.jp/>

第2回日本サルコペニア・ 悪液質・消耗性疾患研究会

日時▶10月31日(土)14:00~17:30

会場▶味の素グループ高輪研修センター (東京都港区)

テーマ▶サルコペニアのメカニズムから予防・治療を考える

プログラム▶「サルコペニア・悪液質のメカニズムと筋肉の変化」佐久間邦弘 (豊橋技術科学大学) / 「サルコペニアの予防・早期発見と改善策」山田実 (筑波大学大学院) / 「サルコペニアの摂食嚥下障害とリハビリテーション栄養」若林秀隆 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

参加費▶無料

※別途入会・年会費 3000 円

終了後懇親会の予定あり (別途 4000~5000 円)

申込方法▶下記ホームページより

申込・問い合わせ先▶<http://www.jscw.jp>

日本赤十字看護大学 国際交流センター キックオフ・セミナー

日時▶11月6日(金)16:30~18:50

会場▶日本赤十字看護大学広尾ホール (東京都渋谷区)

講演▶「ワトソンのケアリング理論と実践(仮)」Jean Watson (前コロラド大学・日本赤十字看護大学)

※通訳付き

参加費▶無料 (申込不要)

問い合わせ先▶日本赤十字看護大学総務課
(国際交流センター担当)
☎ 03-3409-0875

2015 年度日本訪問看護財団 研修集中セミナー

【①下記 6 セミナーより選択制】

日時▶11 月 7 日(土)10:00~16:30

会場▶ベルサール新宿グランドタワー コ
ンファレンスセンター5 階(新宿区西新
宿)

受講料▶会員 6000 円, 非会員 1 万円

●認定看護師のためのフォローアップセミナー

in 東京―認定看護師に期待する家族支援

対象▶認定看護師(全 21 分野)

ねらい▶認定看護師が在宅や病院などで直
面する家族支援の諸問題や倫理について理
解し, 多職種と協働して解決するプロセス
を学ぶ/チームケアにおけるリーダーシッ
プが発揮できる

講師▶柳原清子(金沢大学)

●在宅ケア研究セミナー

対象▶訪問看護など在宅ケアの研究に取り
組みたい訪問看護師など

ねらい▶訪問看護の現場から研究の対象を
見出し, 看護研究の方法や研究結果の活用
の仕方を学ぶ

講師▶山本則子(東京大学大学院)

●小児訪問看護の実践

対象▶医療機関・障害児施設, 訪問看護
師, 通所系サービスの看護師など

ねらい▶地域で暮らす重症心身障害児や病
児とその家族を支援するために, 在宅医
療・療育との連携やケアの実践を学ぶ/地
域で支えるためのネットワークについて学
ぶ

講師▶宮田章子(さいわいこどもクリニッ
ク), 田中道子(あすか山訪問看護ステ
ーション) ほか

●在宅ケアの倫理―認知症の人の看取りから

対象▶訪問看護師, 介護支援専門員, 通所
系サービスの看護師, 介護職員など

ねらい▶認知症で人生の最終段階にある人
の日々のケアを振り返り, 現場で求められる
倫理判断と行動を学ぶ(演習あり)

講師▶小野幸代(訪問看護ステーション管

理者) ほか

●精神科訪問看護フォローアップ研修

対象▶精神科訪問看護に従事する看護職
員, 作業療法士など

ねらい▶精神障がい者の訪問看護に必要な
対人援助技術を習得する/精神科訪問看護
の実践上の悩みや課題の解決に向けて具体
的方策を考える

講師▶寺田悦子(多摩在宅支援センター
円), 平原優美(あすか山訪問看護ステ
ーション)

●療養通所介護交流セミナー

対象▶療養通所介護の看護職員, 介護職員
など

ねらい▶地域包括ケアシステムと療養通所
介護の役割を理解する/事業運営および経
営管理を理解する/事業運営上の課題解決
に向けて具体的方策を考える(グルー
プワークによる事例検討, 意見交換あり)

講師▶厚生労働省担当官(交渉中), 事例
提供者(交渉中), 安藤真知子(在宅ケア
センターひなたぼっこ)

【②イブニングセミナー】

日時▶11 月 7 日(土)17:30~20:30

会場▶ベルサール新宿グランドタワー コ
ンファレンスセンター5 階

受講料▶会員 2000 円, 非会員 3000 円

対象▶訪問看護ステーション管理者, 訪問
看護ステーションの開設を考えている経営
者など

ねらい▶訪問看護ステーション経営のコツ
を共有する(経営事例の発表と意見交換,
専門家からのアドバイスなど)

講師▶青木正人(ウェルビー)

【①②共通】

申込・問い合わせ先▶日本訪問看護財団
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2
日本看護協会ビル 5 階

☎ 03-5778-7005(研修担当)

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/

第16回日本クリニカルパス学会 学術集会

日時▶11 月 13 日(金)・14 日(土)

会場▶東京ベイ舞浜ホテル クラブリゾート

ト(千葉県浦安市)

テーマ▶未来に向けたクリニカルパスス
マートプラチナ時代の活用を探る

プログラム▶特別講演(5 題): 山本容子
(銅版画作家), 郡司篤晃(聖学院大学), 坂
本すが(日本看護協会), 迫井正深(厚生
労働省老健局), 武藤真祐(祐ホームクリ
ニック)/理事長講演: 副島秀久(済生会
熊本病院)/会長講演: 小西敏郎(東京医
療保健大学)/教育講演「アンケートを用
いた研究の成果はエビデンスたり得るか?

―秘訣教えます」比江島欣慎(東京医療保
健大学大学院)/クリニカルパス教育セミ
ナー〈オーガナイザー〉岡本泰岳(トヨタ
記念病院)/論文の書き方セミナー・論文
発表(座長)高瀬浩造(東京医科歯科大
学), 小林美亜(千葉大学医学部附属病院)
/シンポジウム(14 題)①「外科系のクリ
ニカルパス―何が変わり, 何がよくなり,
何がいけないの」〈オーガナイザー〉小西敏
郎, 磯部陽(東京医療センター), ②「内科
疾患治療クリニカルパスの作成や使用は何
故, 難しいのか?」〈オーガナイザー〉岡本
泰岳, ③「地域連携とクリニカルパス―優
しい在宅医療体制をつくる ケアサイクル
の理解」〈オーガナイザー〉久保実(石川
県立中央病院), 重田由美(北野病院), ④「地
域連携とクリニカルパス―再入院を減少さ
せるためのメディカルスタッフの取組み」
〈オーガナイザー〉重田由美, 村木泰子
(元武蔵野赤十字病院), ⑤「精神疾患ケア
可視化への潮流―ブレイクスルーの鍵を探
る」〈オーガナイザー〉大石智(北里大学),
下村裕見子(北里大学大学院), ⑥「パス活
動におけるセレンディピティー思いがけな
い発見から得たもの」〈オーガナイザー〉齋
藤登(東京女子医科大学), ⑦「栄養管理と
地域連携―病院から地域へ」〈オーガナイ
ザー〉岡田晋吾(北美原クリニック), 高
崎美幸(鶴巻温泉病院), ⑧「栄養マネジ
メントパス(最期まで口から美味しく食べら
れるケア)」〈オーガナイザー〉岡田晋吾,
高崎美幸, ⑨「がん治療におけるクリニカ
ルパスとレジメンを考える」〈オーガナイ
ザー〉若林進(杏林大学医学部付属病院),
⑩「包括評価制度下でクリニカルパスの運
用効果を発揮するために」〈オーガナイ
ザー〉今田光一(高岡聖志会病院), 小林

美亜, ⑪「パスの使用率・適用率って何？」〈オーガナイザー〉勝尾信一（福井総合病院）, 河村進（四国がんセンター）, ⑫「スマートプラチナ時代に必要なバリエーション分析機能」〈オーガナイザー〉白鳥義宗（名古屋大学医学部附属病院）, ⑬「スマートプラチナ時代に向けたBOMの発展と未来」〈オーガナイザー〉白鳥義宗, ⑭「生涯健康医療電子記録としてのクリニカルパス」〈オーガナイザー〉小西敏郎, 瀬戸遼馬（東京医療保健大学）

※都啓一（SOPHIA）, 久宝瑠理子夫妻トークショー（11月13日16:00～）

※懇親会（11月13日17:00～19:00）

参加費▶〈～10/13〉8000円〈当日〉1万円

問い合わせ先▶学術集會事務局（清水／齋藤）

〒154-8568 東京都世田谷区世田谷3-11-3 東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科

☎ 03-5799-3711

FAX 03-5799-3713

運営事務局▶コングレ（扇本・神山）

〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル6階

☎ 03-5216-5318

FAX 03-5216-5552

✉ jscp2015@congre.co.jp

<http://www.congre.co.jp/jscp16/>

第1回日本NP学会学術集會

日時▶11月14日(土)10:00～16:20

会場▶大分県立看護科学大学（大分市大字廻栖野）

テーマ▶診療看護師（NP）は社会を変える
プログラム▶基調講演「なぜ診療看護師（NP）か」草間朋子（大会長）／教育講演「実効性のある『チーム医療』をめざして」細田満和子（星槎大学，国際社会学会）／シンポジウム「診療看護師（NP）の活躍が現場に与えた影響」渡辺美和（小樽市立病院），沼上恭子（仙台オープン病院），菊野隆明（東京医療センター），小寺隆元（佐伯中央病院）／ランチョンセミナー①松

橋詩織（JCHO 高輪病院），②森澤雄司（自治医科大学附属病院）／研究発表／教育講演：厚生労働省（予定）

参加費▶〈会員〉4000円〈非会員〉5000円

申込方法▶下記宛に「第1回日本NP学会学術集會参加申込み」と明記の上，会員・非会員，氏名（ふりがな），所属を付記しメールまたはFAXのこと

申込・問い合わせ先▶日本NP学会学術集會事務局（大分県立看護科学大学内）
〒870-1201 大分市廻栖野 2944-9

☎ 097-586-4346

FAX 097-586-4347

✉ jsnp2015@gm.oita-nhs.ac.jp

口から食べる幸せをサポートする 包括的スキルの実践セミナー

日時▶11月14日(土)10:00～16:30

場所▶日本教育会館3・4Fホール（東京都千代田区）

プログラム▶「食べることをサポートする包括的スキルとバランスチャートの有用性」小山珠美（口から食べる幸せを守る会）／「全身状態の評価とアプローチ」前田圭介（玉名地域保健医療センター）／「摂食嚥下機能の評価とアプローチ」藤本篤士（札幌西円山病院）／「姿勢・動作・活動の評価とアプローチ」竹市美加（口から食べる幸せを守る会）／「食物形態・栄養の評価とアプローチ」嶋津小百合（熊本リハビリテーション病院）／事例検討／ディスカッション

定員▶650名

参加費▶5000円（Web申込は4800円）

申込方法▶下記ホームページより

申込・問い合わせ先▶ラックヘルスケア（川端・須藤）

☎ 03-5419-8050

（PC）<http://lac-school.com>

（携帯）<http://lac-school.com/m/>

日本老年看護学会 2015 年生涯学習支援研修 （応用編）

日時▶11月14日(土)13:00～16:30

会場▶日本教育会館（東京都千代田区）

テーマ▶老年看護学と地域包括ケア

プログラム▶「地域包括ケアのまちづくり一人を，地域を，社会を変えるチームスピリット」堀田聰子（国際医療福祉大学大学院）／「地域密着型サービスが地域包括ケアシステムで果たす機能と看護職の役割」永田千鶴（山口大学大学院）

対象▶高齢者ケアに携わる看護職および教育・研究者

参加費▶会員2000円，非会員3000円

定員▶200名（先着順）

申込締切▶11月5日(木)必着

申込方法▶下記ホームページより

申込・問い合わせ先▶

<http://www.rounenkango.com>

乳がん看護 Web セミナー ベーシックコース

受講期間▶2016年3月31日まで

申込受付期間▶2016年2月29日まで

内容▶乳がんの診断と初期治療の基本的な知識と臨床実践に活かせる具体的なケアを事例で説明する

受講料（全24回分）▶

〈個人申込〉日本乳がん看護研究会会員・賛助会員3000円，非会員4000円

〈グループ申込〉1万5000円（6名まで）

申込・問い合わせ先▶Webセミナー運営事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-9 銀座スワロービル7B（株）ヴィゴラス・メド内

☎ 03-6228-6395

FAX 03-6228-6396

✉ info@jabcn-webseminar.jp

<http://www.jabcn-webseminar.jp>